

三重県某工場 漏水補修

施工日： 2022年11月29日
施工者： (株)折原製作所

(150A、拳程のサイズの穴と指が入る程の穴)

漏れを完全に止めた状態で補修



①破損箇所を確認。拳サイズの穴が空いている状態。



②最初にこれ以上穴を大きくさせない為、ふちの部分にオリスチール(金属粉入りエポキシパテ)を挟み込む様に充填し補強する。



③次に、今回は穴が大きいことから従来の仕様よりも大きい特注ステンメッシュ(大きい傷穴の補修用補助部品)の両面にオリスチールを充填し傷穴に張り付ける。



④更に錆の凹凸を埋め補強する目的でブチルロール(下地用ブチルゴム)を巻き付ける。



⑤最後に防食・補強を兼ね備えた延命補強材マホータイ(特殊レジン含浸グラスファイバーテープ)を巻き、巻いた方向と同じ方向によく絞る。



⑥拳サイズの傷の補修後、指が入る程度の傷穴の補修に取り掛かる。



⑦まず傷穴とその周辺に補修と補強の目的オリスチールを充填する。



⑧最後に防食・補強を兼ね備えたマホータイを巻き、巻いた方向と同じ方向によく絞り施工完了。